

学校だより

令和4年7月
金沢高等学校

『機会を捉える夏にしよう』

新型コロナウイルス感染症のパンデミックから3年目の夏を迎えます。未だ終息には至っていないこの夏を、みなさんはどのように過ごしていくか考えていますか？ あれこれ考えすぎると何も出来ないし、逆に安易に考えて行動してしまうと大きな痛手を被ることもあります。何か行動を起こすときの判断は難しいと思います。

しかし、この『痛手』は『挑戦する』という『判断』から始まったチャンスでもあります。人はこの繰り返しの中でよりよき人生を探し続けているのではないのでしょうか。また、『判断』のもとに行動を起こせば『結果』が生まれることを忘れてはなりません。そして、この『結果』には『責任』が伴います。更に、1つの判断や行動が人生を大きく変えてしまう可能性を秘めていることも心に留めておかなければなりません。

『人間万事塞翁馬』ということわざがあります。一つひとつの『判断・行動・結果・責任』を受け入れ、その機会があったからこそ今の自分があると思えるような捉え方をしてみる夏にしてみてもどうでしょうか。みなさん一人ひとりの成長を期待しています。
(生徒指導部主任 谷口 智)

【コロナ対策】

コロナウイルスは、日本全国のみならず、全世界において再拡大の傾向にあり、第7波の到来によって学校生活での制限が懸念される場所です。再度、毎日の保健観察や換気、ソーシャルディスタンス、手洗い、消毒、マスク装着について確認しましょう。

マスクの装着方法を見直すことが感染予防に最も効果がありますので、強く推奨します。不織布マスクの場合、ノーズピースがある方を上側に鼻の形に合わせ、外側のプリーツが下向きになるようにあごの下まで伸ばし、頬を密着させるようにしましょう。マスク内の密封性を高めます。また、食事等でマスクを外す際は話をしないようにしましょう。

基本的なことを厳守していけば、過大に警戒したり、恐れることはありません。基本的なルールを守り、有意義な夏休みを過ごしてください。

(保健環境部主任 和田 浩子)

【全国高校野球選手権石川県大会に出場して】

甲子園出場を目指して健闘した野球部のみなさんから、『『あくなき挑戦』というテーマを貫き、チーム全員で金沢らしく戦ってきました。球場内外からの応援をたくさんいただき、感謝しています。』というお礼の言葉をいただきました。

【全国総体・全国総文に向けて】

今年度、全国総体・総文に出場、出品する4つの部活動のみなさんから、メッセージをいただきました。期間と会場は以下の通りです。試合の様子はインハイTVで生中継があります。

○書道部

会場 東京都美術館 かつしかシンフォニーヒルズ

期間 7月31日～8月4日

メッセージ「頑張っている作品ができました。」

○ソフトボール部

会場 高知県立春野総合運動公園

期間 8月3日～8月7日

メッセージ「このチームでの集大成として成長した姿を届けます。応援よろしくをお願いします。」

○陸上競技部

会場 徳島県鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム

期間 8月3日～8月7日

メッセージ「チーム全員が全力を出して勝ち抜いてきます。応援よろしくをお願いします。」

○男子テニス部

会場 高知県立春野運動公園テニスコート

期間 7月27日～8月3日

メッセージ「大会出場にあたり携わっていただいた全ての方に感謝し、気合いでファイトしてきます。」

◆◆ 今後の予定 ◆◆

7/23 (土) 全国総体 (～8/23)
部活動体験会 (～9/25)
25 (月) 夏季補習 (～28日)
30 (土) 吹奏楽部サマーコンサート
3年S全統共通テスト模試

8/2 (火) オープンスクール (～3日)
6 (土) 大学訪問 (関西方面) (～7日)
10 (土) 3総合学力テスト (～11日)
23 (火) 夏季休業終了
24 (水) 2学期始業式 2限～ 授業